

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和06年09月09日

計画の名称	地域まちづくりの核となるとともに多様なニーズにこたえる公園づくり												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当	
交付対象	横浜市												
計画の目標	<p>本市の新横浜公園に立地する横浜国際競技場は、1988年の神奈川国民体育大会をはじめ、2002FIFAワールドカップ、ラグビーワールドカップ2019TM、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会など様々な国際的なイベント会場として国内外から訪れる大会関係者・観客など安心して利用できるよう大会を盛り上げてきました。竣工してから20年以上経ち公園施設の老朽化に伴い、施設の更新や再整備などに子どもや高齢者をはじめ誰もが安全・安心で快適に利用できるよう公園として、地域住民のみならず他地域からの競技者や観光客の来訪により地域まちづくりの核となるとともに多様なニーズにこたえる公園づくりを進めます。</p> <p>ラグビーワールドカップ2019TMの開催による機運の高まりを契機に、子どもたちをはじめ市民がラグビーに親しめる芝生の練習場等の整備を行います。</p> <p>また、市内公園利用者が安全で快適に利用できる公園としての整備事業、及び長寿化計画に基づく都市公園の整備、身近な公園の整備を計画的に行います。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	11,347	A	11,347	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2年年度当初	R4年度	R6年度末
1	新横浜公園の利用者数を186万人/年（過去3か年平均）から220万人/年に増加 新横浜公園全体の施設利用者による	186万人	200万人	220万人
2	新横浜公園ラグビー場整備による年間利用団体数の増 新横浜公園ラグビー場の年間利用団体数	0団体	0団体	200団体
3	公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設の割合の増 公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設の割合 公園施設長寿命化計画に基づきR2からR5末までに改築・更新した公園施設数/公園施設長寿命化計画に定められたR2からR5末までの改築・更新の対象公園	0%	0%	100%
4	一人当たり都市公園面積の増加 一人当たり都市公園面積の増加 一人当たり都市公園面積（㎡）＝都市公園整備面積のうち新規開園・再整備による使用可能面積（増加面積㎡）/一人あたりの専有面積（1㎡/人）	0㎡	0㎡	145900㎡
5	街区公園等で実施した公園施設の改修により、公園使用者の安全性が確保された公園の割合の増 街区公園等で実施した公園施設の改修により、公園使用者の安全性が確保された公園の割合の増 実施公園数（園）/改修等が必要な公園数（園）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	横浜市公園施設長寿命化 対策支援事業	新横浜公園の施設更新 70.4 ha、市内公園施設（運動施設 等）の改修	横浜市						5,500		策定済
	A12-002	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	都市公園事業（新横浜公 園）	用地取得、運動広場整備 等	横浜市						1,500		策定済
	A12-003	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	都市公園事業（小柴自然 公園）	広場整備、施設整備等 54ha	横浜市						1,365		-
	A12-004	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	都市公園事業（横浜動物 の森公園）	軟弱地盤対策、園路舗装工事 等 0.52ha 拡張部分用地取 得 0.9ha	横浜市						440		-
A12-005	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	都市公園事業（富岡総合 公園）	既存公園内施設の再整備 3. 3ha	横浜市						40		-	
A12-006	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	都市公園事業（舞岡八幡 山しぜん公園）	広場整備、施設整備等 12.4 ha	横浜市						850	7.03	-	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-007	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	都市公園事業（港の見える丘公園）	園路、芝生広場、西洋館等整備 0.25ha	横浜市						282		-
	A12-008	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	都市公園事業（三ツ沢公園）	運動施設（野球場）の実施設計	横浜市						134		-
	A12-009	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	都市公園事業（陣ヶ下溪谷公園）	園路広場等の整備 0.68ha	横浜市						95		-
	A12-010	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	都市公園事業（小菅ヶ谷北公園）	拡張区域の新設整備 2.0ha	横浜市						70		-
A12-011	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	都市公園事業（三枚町公園）	基盤整備・施設整備等 0.99ha a 用地取得 0.1ha	横浜市						110		-	
A12-012	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	都市公園事業（新治里山公園）	用地取得0.4ha	横浜市						67		-	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-013	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	都市公園事業（たちばなの丘公園）	用地取得0.1ha	横浜市						65	-	
	A12-014	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	都市公園事業（東俣野中央公園）	用地取得 0.58ha	横浜市						87	-	
	A12-015	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	都市公園事業（野毛山公園）	広場整備、施設整備等 0.1ha	横浜市						240	-	
	A12-016	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	横浜市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	法面補強工事 7公園 バリアフリー工事 1公園	横浜市						483	0.29	策定済
	A12-017	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	都市公園事業（本牧市民公園）	広場の実施設計	横浜市						8	－	-
A12-018	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	都市公園事業（新田緑道）	老朽化した施設の更新等の再整備実施設計	横浜市						6	－	-	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-019	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	都市公園事業（六ッ川中央公園）	広場の実施設計	横浜市						5	－	-	
												小計						11,347		
											合計						11,347			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	R06
配分額 (a)	0	289	1,355	973	294
計画別流用増 減額 (b)	320	239	0	0	0
交付額 (c=a+b)	320	528	1,355	973	294
前年度からの繰越額 (d)	0	320	324	794	720
支払済額 (e)	0	524	885	1,047	843
翌年度繰越額 (f)	320	324	794	720	171
うち未契約繰越額(g)	320	275	20	39	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	100	32.42	1.19	2.2	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	オリンピック会場の工事の施工方法（事業計画の再検討）について、競技団体等と協議していたところ時間を要してしまったため		公園の整備について、関係機関との調整に想定以上の時間を要したため		

参考図面（社会資本整備総合交付金）

